

女性たち

マン・レイと



# MAN RAY *and the* WOMEN

2022.10.22<sup>⊕</sup>—2023.1.22<sup>Ⓟ</sup> 神奈川県立近代美術館 葉山 The Museum of Modern Art, Hayama

開館時間: 午前9時30分—午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日: 月曜日(1月9日を除く)、2022年12月29日—2023年1月3日

主催: 神奈川県立近代美術館 監修: 巖谷國士(シュルレアリスム研究、仏文学者、美術批評家、明治学院大学名誉教授 Kunio Iwaya)、マリオン・メイエ(20世紀美術研究、国際マン・レイ協会会長 Marion Meyer) 企画協力: アートプランニング レイ 特別協力: 国際マン・レイ協会 後援: 在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本 協力: 日本航空  
観覧料: 一般1,200円/20歳未満・学生1,050円/65歳以上600円/高校生100円 \*中学生以下と障害者手帳等をお持ちの方(および介助者原則1名)は無料です。\*ファミリー・コミュニケーションの日: 毎月第1日曜日は、18歳未満のお子様連れのご家族は割引料金(65歳以上の方を除く)でご覧いただけます。\*その他の割引については、お問い合わせください。\*今後の状況により変更する場合があります。最新情報とご来館に際してのお願いは美術館ウェブサイトか電話でご確認ください。

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1 2208-1 Isshiki, Hayama, Kanagawa 240-0111  
Tel.046-875-2800 Fax.046-875-2968 <http://www.moma.pref.kanagawa.jp> [@KanagawaMoMA](https://twitter.com/KanagawaMoMA)

マン・レイ《ニュッシュ・エリュアル(詩写真集『容易』より)》1935年

ゼラチン・シルバー・プリント(マン・レイによる後刷) 個人蔵

Photo Marc Damage, Courtesy Association Internationale Man Ray, Paris/ ©MAN RAY 2015 TRUST/ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2021 G2698



The Museum of  
Modern Art,  
Kamakura &  
Hayama

神奈川県立近代美術館

かながわ教育月間

女性  
たち

マン・レイと



# MAN RAY *and the* WOMEN

2022.10.22<sup>⊕</sup>—2023.1.22<sup>Ⓟ</sup> 神奈川県立近代美術館 葉山 The Museum of Modern Art, Hayama

開館時間: 午前9時30分—午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日: 月曜日(1月9日を除く)、2022年12月29日—2023年1月3日

主催: 神奈川県立近代美術館 監修: 巖谷國士(シュルレアリスム研究、仏文学者、美術批評家、明治学院大学名誉教授 Kunio Iwaya)、マリオン・メイエ(20世紀美術研究、国際マン・レイ協会会長 Marion Meyer) 企画協力: アートプランニング レイ 特別協力: 国際マン・レイ協会 後援: 在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本 協力: 日本航空  
観覧料: 一般1,200円/20歳未満・学生1,050円/65歳以上600円/高校生100円 \*中学生以下と障害者手帳等をお持ちの方(および介助者原則1名)は無料です。\*ファミリー・コミュニケーションの日: 毎月第1日曜日は、18歳未満のお子様連れのご家族は割引料金(65歳以上の方を除く)でご覧いただけます。\*その他の割引については、お問い合わせください。\*今後の状況により変更する場合があります。最新情報とご来館に際してのお願いは美術館ウェブサイトが電話でご確認ください。

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1 2208-1 Isshiki, Hayama, Kanagawa 240-0111  
Tel.046-875-2800 Fax.046-875-2968 <http://www.moma.pref.kanagawa.jp> [@KanagawaMoMA](https://twitter.com/KanagawaMoMA)

マン・レイ《リー・ミラー(ソラリゼーション)》1929年頃  
ゼラチン・シルバー・プリント(後刷) 個人蔵  
Courtesy Telimage, Photothèque Man Ray, Paris / ©MAN RAY 2015 TRUST / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2021 G2698



The Museum of  
Modern Art,  
Kamakura &  
Hayama  
神奈川県立近代美術館

かながわ教育月間

女性  
たち

マン・レイと



# MAN RAY *and the* WOMEN

2022.10.22<sup>±</sup>—2023.1.22<sup>Ⓟ</sup> 神奈川県立近代美術館 葉山 The Museum of Modern Art, Hayama

開館時間：午前9時30分—午後5時（入館は午後4時30分まで） 休館日：月曜日（1月9日を除く）、2022年12月29日—2023年1月3日

主催：神奈川県立近代美術館 監修：巖谷國士（シュルレアリスム研究、仏文学者、美術批評家、明治学院大学名誉教授 Kunio Iwaya）、マリオン・メイエ（20世紀美術研究、国際マン・レイ協会会長 Marion Meyer） 企画協力：アートプランニング レイ 特別協力：国際マン・レイ協会 後援：在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本 協力：日本航空  
観覧料：一般1,200円／20歳未満・学生1,050円／65歳以上600円／高校生100円 \*中学生以下と障害者手帳等をお持ちの方（および介助者原則1名）は無料です。\*ファミリー・コミュニケーションの日：毎月第1日曜日は、18歳未満のお子様連れのご家族は割引料金（65歳以上の方を除く）でご覧いただけます。\*その他の割引については、お問い合わせください。\*今後の状況により変更する場合があります。最新情報とご来館に際してのお願いは美術館ウェブサイトか電話でご確認ください。

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1 2208-1 Isshiki, Hayama, Kanagawa 240-0111  
Tel.046-875-2800 Fax.046-875-2968 <http://www.moma.pref.kanagawa.jp> [@KanagawaMoMA](https://twitter.com/KanagawaMoMA)

マン・レイ《アングルのヴァイオリン / Violon d'Ingres》1924年

ゼラチン・シルバー・プリント（後刷）個人蔵

Photo Marc Damage, Courtesy Association Internationale Man Ray, Paris / ©MAN RAY 2015 TRUST / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2021 G2696



The Museum of  
Modern Art,  
Kamakura &  
Hayama

神奈川県立近代美術館

かながわ教育月間

# MAN RAY *and the* WOMEN

20世紀を代表する芸術家マン・レイ(1890-1976)。絵画やオブジェ、映画などジャンルを超えて活躍した彼は、とりわけ1920年代～30年代に成熟期を迎えつつあった写真という新しいメディアの可能性を追求しました。

ウクライナとペラルーシ出身のユダヤ系の両親のもと、ニューヨークで生まれ、画家を志した20代から本名のエマニュエル・ラドニツキーを改め、「マン・レイ」と名乗るようになります。既存の価値観を破壊するダダの洗礼を受け、1921年にパリに移り、写真スタジオを設けると、自らが参加したシュルレアリスム運動の活動記録や作品写真、恋人や友人たちのポートレート、ファッション写真などを手がけます。多岐にわたるその作風は、レイヨグラフやソラリゼーションのような実験的な技法と相まって、独創的な表現世界を生みだしました。

本展は、とりわけ、マン・レイのまなざしが捉えた「女性たち」に光を当て、240点余の作品からその創作の軌跡を追うものです。ユーモアとエスプリに包まれた自由で豊かなイメージをお楽しみください。



1 《ココ・シャネル》1935年 ゼラチン・シルバー・プリント(後刷) 個人蔵 2 《宮脇愛子の肖像》1962年 ゼラチン・シルバー・プリント(レプリカ) 宮脇愛子アトリエ蔵 3 《永続するモティーフ》1923/1971年 木製メトロノーム、目の写真 個人蔵 4 《手(レイヨグラフ)》1927年 ゼラチン・シルバー・プリント(後刷) 個人蔵 5 《ベシャージュ(桃・雲・風景)》1969/1972年 木製箱、人工の桃3個、綿、塗料 個人蔵 1.3.4.5: Courtesy Association Internationale Man Ray, Paris (3&5: Photo Marc Domage) 2: Courtesy Aiko Miyawaki Atelier ©MAN RAY 2015 TRUST/ ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2021 G2698

## 特集展示

マン・レイと日本  
MAN RAY and JAPAN

会場: 葉山館 展示室4

主催: 神奈川県立近代美術館

協力: 慶應義塾大学日吉メディアセンター

\*観覧料は「マン・レイと女性たち」展の  
料金に含まれます。

## 同時開催

コレクション展 内藤 礼

すべて動物は、世界の内にちょうど水の中に  
水があるように存在している 2022

会場: 葉山館 展示室3b

沖 潤子 さらけでるもの

9月17日(土)ー2023年1月9日(月・祝)

会場: 鎌倉別館

Tel. 0467-22-5000

## 関連プログラム(予定)

県立社会教育施設公開講座「マン・レイとその時代」

11月5日(土) 小池一子(クリエイティブ・ディレクター)

11月26日(土) 巖谷國士(本展監修者/仏文学者/美術批評家/明治学院大学名誉教授)

12月10日(土) 青柳いづみこ(ピアニスト・文筆家/大阪音楽大学名誉教授)

12月17日(土) 飯沢耕太郎(写真評論家)

12月25日(日) 光田由里(美術評論家/多摩美術大学教授)

会場: 逗子文化プラザ市民交流センター/主催: 神奈川県立近代美術館

共催: 逗子市教育委員会/定員: 60名 事前予約制

\*10月4日(火)より申込開始。詳細は美術館ウェブサイトでご確認ください。



## 葉山館駐車場(有料)のご案内

営業時間: 8:30ー18:00(入庫は16:30まで)

駐車料金(1時間/追加は30分毎に加算): 普通車400円、大型車1,200円

\*「マン・レイと女性たち」展の観覧券をお持ちの方は1時間無料です。

\*レストランやショップで2,000円以上ご利用いただいた方は1時間無料  
(併用で最大2時間)となります。

\*貸切バス等(定員11名以上)で来館の場合、駐車場の事前予約および  
前面道路の通行許可申請が15日前までに必要です。団体名、連絡先、  
来館日時、台数をご連絡ください。Tel. 046-875-2800

## アクセス

公共交通: JR横須賀線「逗子」駅南(3番のりば)または京浜急行「逗子・葉山」駅南(南口2番のりば)から京浜急行バス「逗11」または「逗12」系統  
(海岸回り・葉山行)で「三ヶ丘・神奈川県立近代美術館前」下車(所要約20分)

車: 横浜横須賀道路「逗子IC」または「横須賀IC」から7-8km

## 新型コロナウイルス感染拡大防止のためお願い

- ・発熱や体調不良がある方は、来館をお控えください。
- ・入館時に手指を消毒し、マスクを着用してください(着用が推奨されない乳幼児や障がい者へは配慮をお願いします)。
- ・混雑状況により、入場制限を行う場合があります。

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1

2208-1 Isshiki, Hayama, Kanagawa 240-0111

Tel.046-875-2800 Fax.046-875-2968

<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>

[@KanagawaMoMA](https://twitter.com/KanagawaMoMA)

神奈川県立近代美術館 葉山

The Museum of Modern Art, Hayama